

富士山の災害と

参詣路の変遷

元禄地震をはじめ、富士山に起因する災害を中心に、富士山を目指す人々が甲斐・駿河国境を越えるために通った参詣路調査を紹介します。

■基調講演「元禄地震と富士山の災害」

北原系子 氏（立命館大学都市防災研究センター客員
研究員・山梨県文化財保護審議会委員）

■報告1 「法華の教線拡大に見る甲駿交通路」

堀内 亨 氏（甲府市教育委員会）

■報告2 「二つの古道とその変遷 一ツナ坂越と籠坂越一」

野村晋作 氏（山中湖村教育委員会）

■報告3 「伝承から探る甲駿国境地域」

堀内 眞 （山梨県立富士山世界遺産センター）

■パネルディスカッション「甲駿国境における参詣路の考察と特定」



葛飾北斎 甲州三鳥越（天神峠）



三国峠（左）とツナ峠（右）



参詣路の石造物調査

○日 時 2018年2月10日（土）
13:30～17:00
（受付開始 13:00）

○場 所 山中湖情報創造館 研修室
（南都留郡山中湖村平野 506-296）

○主 催 山梨県立富士山世界遺産センター
山中湖村教育委員会

○その他 入場無料

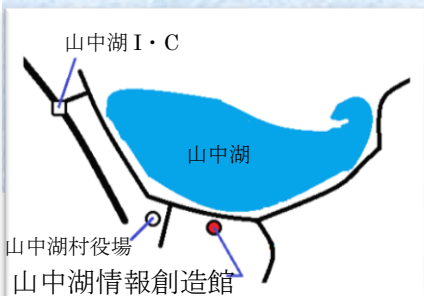
○お問い合わせ

山梨県立富士山世界遺産センター
調査研究スタッフ

富士河口湖町船津6663-1

TEL: 0555-72-2314

FAX: 0555-72-2337



富士山世界遺産センター

Fujisan World Heritage Center